



第80回

中之島メーデー

競争より共生の社会を!



働く者たちの人権を守ろう
正規・非正規の別なく均等待遇を

5月1日(金)

大阪城公園・
教育塔前

(地下鉄谷町4丁目駅下車)

11:20 前段イベント/趙博ライブ

12:00 メイン集会

12:30 デモ出発



第80回 中之島メーデー実行委員会

事務局 全港湾大阪支部

連絡先 TEL.06-6575-3131 FAX.06-6575-3134

競争より共生の社会を！ 正規・非正規の別なく均等待遇を！

第80回 中之島メーデーアピール

1884年5月1日、8時間労働を要求してアメリカの労働者がゼネストで立ち上がり、全世界の労働者の団結と連帯を呼びかけてから、メーデーの歴史は始まった。日本でメーデーが取り組まれてから今年で80回を迎える。ここ中之島は、大阪におけるメーデー発祥の地である。

80年代初頭の米国・レーガン、英国・サッチャー、日本・中曽根に始まった“新自由主義政策”は世界を席卷した。その市場原理主義と競争主義は弱肉強食の社会をもたらし、国境を越えて収奪を強めた資本は、世界各地で貧富の差を拡大した。そして、この新自由主義は昨年11月、破綻した。

しかし、新自由主義政策が破壊したものはあまりにも大きく、世界中で貧富の差が拡大し、東欧やアジアにおいても貧困層が激増した。

日本においても競争社会、弱肉強食の社会が出現し、派遣労働者、非正規労働者が大量に生み出された。そして彼らは昨年末以降、一挙に職場から放逐され、大量の失業者群となり、文字通り、路頭に迷っている。セイフティ・ネットなど、存在していなかったと言っても過言ではない。

私たちは、新自由主義が破綻したこの機に、「競争社会に異議あり！」を高く掲げ、利潤を追求する企業が社会の主人公ではなく、私たち労働者こそが主人公であることを、行動をもって主張しなければならない。私たちは労働者として、人間として、その尊厳にかけて、社会の公正と平等を追求する。世界平和を強く希求する。

働くものが社会の主人公として登場するために、私たちは強く団結して闘わねばならない。

第80回メーデーにあたり、全世界の労働者と連帯し、競争社会ではなく共生社会を、そして反戦平和をめざして共に闘う誓いを、大阪・中之島の地より、全世界の労働者に発信する。

万国の労働者、団結せよ！ 第80回 中之島メーデー万歳！